

県内総合

建設情報 *Iwate*

三陸北、南地区の法面防災工

三陸国道事務所 入札参加申請は17日まで

東北地方整備局三陸国道事務所は9日付で、一般競争入札で実施の三陸北地区、三陸南地区の法面防災工事を公告した。いずれも申請書は17日までの受付。入札締切は3月1日、開札は18日を予定している。(関連6面)

2件とも工事実施形態は、総価契約単価合意方式、総合評価落札方式(施工能力評価型(Ⅱ型))、契約後V E方式の試行、週休2日交替制の推進工事、i-Constructionに基づき新技術を活用する工事、「生産性向上チャレンジ」の試行対象工事などとなっている。

今回の工事では、湯田ダムの法面对策としてモルタル吹付(増厚工)2050平方メートル、落石防護網撤去2050平方メートルを行うものとなる。西和賀町杉名畑地区が施行地で、21年12月10日までの工期となっている。

参加資格は、東北地方整備局の2021・22年度一般競争(指名競争)参加資格審査申請の定期受付において、希望工種を法面処理工事として申請を行い受理されている者で、21年4月1日に認定がなされる者。

施工実績は、法面工の工事。地域要件として、岩手県内に本社(本店)があり、かつ、北上中部地方生活圏内(奥州市、花巻市、北上市、金ケ崎町、西和賀町)に本社(本店)、支店または営業所が所在することを付している。

湯田ダム法面对策

＝北上川ダム統合管理事務所＝
参加申請は17日まで

東北地方整備局北上川ダム統合管理事務所は9日付で、一般競争の湯田ダム法面对策工事を公告した。17日までの申請書受付で、入札締切は3月2日。開札については、4月8日を予定している。(関連5面)

案件の工事実施形態に関しては、総価契約単価合意方式、総合評価落札方式(施工能力評価型(Ⅱ型))、契約後V E方式の試行、週休2日制の推進工事、i-Constructionに基づき新技術を活用する工事、生産性向上チャレンジの試行対象工事などが設定されている。

板木橋などで実施

＝千厩土木センター＝
橋梁の補強や補修

県南広域振興局土木部千厩土木センターは、橋梁の長寿命化を見据えた補強や補修に関して20年度、一関市大東町の国道343号の板木橋8橋について、施工や設計を実施。このうち4橋は、既に施工を終えている。設計が進む橋については、21年度に施工を予定している。

20年度に対応している橋を見ると、板木橋では、補強や補修工事を実施している。施工内容を詳しく見ると、支承取替工やブレース取替工(鋼製橋脚部)、連続繊維シ

ート補強、地覆打替、床版打替。支承取替、ブレース取替(鋼製橋脚部)や連続繊維シート補強が補強を図るためのもの。橋脚の炭素繊維による巻き立て、部材の交換などにより補強する。

主要地方道一関大東線の生出橋は、橋面舗装(橋面防水)や支承補修、伸縮継手、ひび割れ補修、断面修復を実施する。施工は21年度までの期間で進める見通しだ。

一般県道藤沢



補修工事が進む生出橋

ニュースのお知らせ

〒020-0015 盛岡市本町通3-9-33

本社編集部へ

TEL (019) 623-8201

FAX (019) 623-8204

る。工事内容は、立根地区での掘削工と法面工、吉浜地区での掘削工や法面工、落石雪害防止工、甲子地区での掘削工と法面工を実施するもの。

工期は、2件とも22年1月21日までを設定している。参加資格を見ると、東北地方整備局の2021・22年度一般競争(指名競争)参加資格審査申請の定期受付において、希望工種を法面処理工事として申請を行い受理されている者で、21年4月1日に認定がなされる者。

地域要件は、東北地方整備局管内に本社(本店)、支店、または営業所が所在すること。施工実績については、道路(高速自動車国道、一般国道、都道府県道、市町村道)における構造物による法面保護工を付している。

大籠線の大白橋については、伸縮装置の取り替えや舗装などを実施。21年度までの期間での施工を予定している。

国道346号の二股橋は、橋梁補修として橋面防水工や塗装などを実施し、20年6月に完了。国道284号の金田橋は、塗装、歩道部分の床版の取り替えなどを20年9月に終えた。

一関大東線の狛鼻大橋では、伸縮継手補修、支承防錆(金属溶射)などが20年11月に完了。上ノ橋も20年11月に施工が完了し、舗装打替え工や伸縮継手補修などを実施した。

設計については、一関大東線の水道橋が対象。ひび割れ補修などを見込んでおり、21年度の施工を計画している。

20年度で施工や設計等の事業費を計上した橋梁は次の通り。橋梁名に続き①路線名②位置する市町③橋長④形式⑤完成年ーの順。

▽板木橋①国道343号②一関市大東町③70.6メートル④3径間連続鋼非合成鉄桁橋⑤1969年

▽生出橋①主要地方道一関大東線②一関市東山町③65.7メートル④P C単純ボステンT桁橋(3連)⑤1963年

▽大白橋①一般県道藤沢大籠線②一関市藤沢町③35メートル④単純鋼非合成I桁橋⑤1990年

▽二股橋①国道346号②一関市藤沢町③18メートル④単純R C T桁橋×2連⑤1967年

▽金田橋①国道284号②一関市千厩町③12.5メートル④R C T桁+鋼I

姉帯戸田線の復旧など21年度発注へ

＝県二戸土木センター＝

県北広域振興局土木部二戸土木センターは、20年7月の豪雨で被害を受けた道路・河川の災害復旧を進めている。主な被災箇所のうち、法面崩壊が発生した一般県道姉帯戸田線の一戸町向山地区の災害復旧工事に関しては、21年度の発注を予定している。7月豪雨の災害復旧工事は、21年度中の完了予定となっている。(※以下、1月12日現在の状況・見通し)

同土木センターの管理施設で

桁⑤1963年

▽狛鼻大橋①主要地方道一関大東線②一関市東山町③90.1メートル④3径間連続鋼非合成鋼鉄桁橋⑤1981年

▽上ノ橋①一般県道前沢東山線②一関市東山町③98メートル④P CボステンT桁橋⑤1961年

▽水道橋①主要地方道一関大東線②一関市東山町③10メートル④プレテンション方式P C単純中空床版橋⑤1983年

は、20年7月の豪雨により、6件(道路2件、河川4件)の被害が発生した。

道路では、県道姉帯戸田線の向山地区で延長22メートルの法面崩壊が発生し、一時全面通行止めとなった。主要地方道一戸葛巻線の同町侍村地区では、同19.5メートルの道路(兼用護岸)の崩壊が発生し、片側交互通行の措置を講じている。向山地区の災害復旧工事は、21年度の発注予定。侍村地区は20年度の発注・契約個所で、今後復旧を進めていく。

河川の被害4件は、いずれも二戸市内で発生したもの。うち3件は十文字川、1件は金田一川の被

害となっている。

十文字川においては、川代地区で同21.4メートルの水田浸食、上野平地区で同10メートルの河岸浸食、枇杷掛(びわがけ)地区で同20.6メートルの護岸崩壊の被害が確認された。川代地区の災害復旧は、21年度第1四半期をめどに発注予定。上野平、枇杷掛の両地区は、19年に被災した十文字川の小平橋上地区(同市内)と一括で発注し、今後工事を進めていく。

金田一川の野月平地区では、同13メートルの河岸浸食が発生した。21年度第3四半期ごろの工事発注を予定している。河川災害復旧工事では、ブロック積みでの復旧を計画している。

19年災(台風19号関連)に伴う復旧の実施個所は4件だった。そのうち1件は、十文字川の小平橋上地区での河岸浸食の被害。残りの3件は道路災で、路肩一部決壊の被害となっている。九戸村内の国道340号(1件)、同町内の県道姉帯戸田線(2件)で、復旧済みだ。

過年度の復旧件数としては、16年災31件、17年災12件、18年災14件の災害復旧工事を終えた。

いわて防災学教室

災害から学び、災害に備える



水の流れる坂道

岩手大学理工学部システム創成工学科助教

松林 由里子

流域治水関連法案の閣議決定というニュースが報道された。

上流域から河口まで、河川にかかわる人や組織が一丸となって災害を防ごうという法案だ。新聞やニュースなどで特に取り上げられていたのは、ハザードマップの話題で、今まで作成対象となっていた大河川だけではなく、県管理の中小河川などについても、ハザードマップの作成が義務化される。今まで、自分の家や職場などのある場所が、ハザードマップの地図上で浸水深さなどの着色が無く「白い」から「浸水の危険が無い」というような誤解を招いていた、ハザードマップの空白地帯が埋められることになった。

一方で、家屋が少ない山の中や、中小河川よりもさらに小規模な沢や水路の周辺の浸水リスクについては、管理する自治体の考え方によって、ハザードマップに載せるかどうかの判断が異なってくる。どの区間が、はん濫危険性を検討したうえで「白い」のか、検討していないから浸水域が描かれていないのか、その基準はわかりにくい。

ところで、小規模な流れには危険は無いのだろうか。沢や水路など、経路の短い流れでは、流域に降った雨が、比較的短時間で流量を変化させる。最近の短時間強雨も引き金となり、道路の脇や、住家の裏などの、普段は小さな流れから、急に大量の水が流れてくるということも、頻繁に起こっている。

大雨が降ると流量が一気に増えて氾濫する、地元

の人は知らないような流れがある。管理の基準が決まっていけないようなもの、また、管理者がすぐにはわからない状態のものもある。そして、そんな流れが災害時に思いつけない防災の邪魔をする。2019年の台風19号の際のお話として伺った内容で、坂道を水が流れて避難が妨げられたという例が複数あった。急な坂道であれば滝のような状態が想像される。なぜ坂道を水が流れていたのかというと、坂道よりも高い場所に沢や川など、水の流れがあって、そして、何らかの理由で、流れが、平常時に流れている水路や側溝を流れなくなり、道路上を流れたためである。理由は、多くの場合、水路や側溝が詰まってしまったというもので、大雨によって土砂や流木など、水以外のものが流れてきて、流れが閉塞する。流れをせき止める土砂や流木は、もともとは、山林などの管理者の管理下にある。とはいえ、山から流出する土砂や流木を、完全に食い止めることは難しい。各種のダムや堰も、貯められる量には限界がある。また、山地から流出する土砂や有機物を利用する生物もいる。すべて止めてしまえば、河川の生態系や、海岸地形にまで影響を与えることになる。

今、考えられるのは、いかに食い止めるか、ではなく、そのような可能性がある場所を見つけて、あらかじめ周知することかもしれない。ハザードマップにあまりに詳細な情報を載せては見づらくなるが、規模は小さくても、人の命に関わる被害の可能性は、掲載対象にしてもらえないのではないのか。

おかげさまで、㈱岩手測器社は 創業から34年を迎えることができました

ー 未来に繋がる最先端技術 ー

設計通りにバケット刃先をコントロール!過掘りしない安心施工を実現!

X-53x Auto

お使いの油圧ショベルに後付け可能!

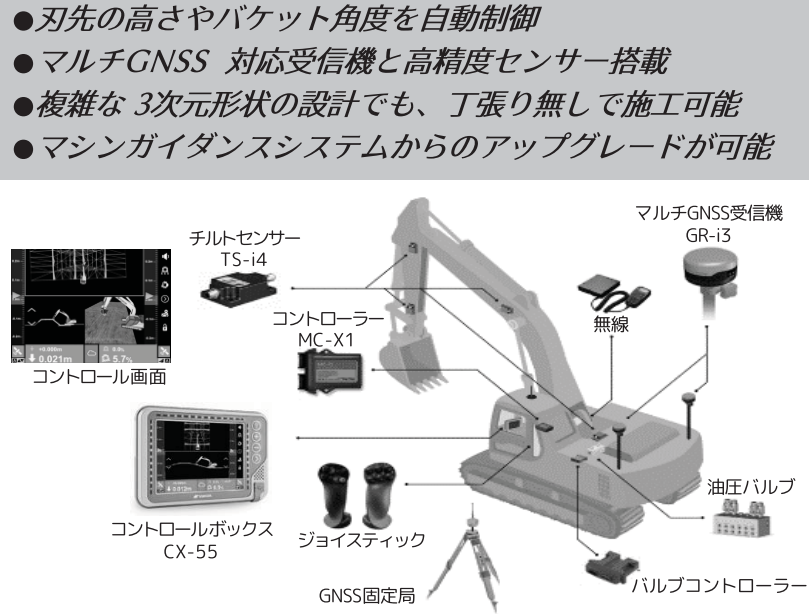
アームレバーを操作するだけで、バケットの刃先の高さが設計面と合うようにブームの角度を自動制御!



高さ自動制御機能を有効にし、更にバケット固定機能を有効にすると、アームレバーの操作だけで設計面に対してバケットの角度を固定!



法面の成型、面仕上げ等の作業時間を短縮するだけでなく、仕上げ精度も飛躍的に向上!



ー 現場3Dデータの作成サポート、測量機器・システムの販売からレンタル、メンテナンス校正までー

(株)トプコンソキア ポジショニングジャパン ビジネスパートナー店
J S I M A 認 定 店

株式会社 岩手測器社

お問合せは
コチラまで
お気軽に

TEL:019-613-2387
FAX:019-613-2386

http://www.iwatesokkisy.com/

〒020-0823 岩手県盛岡市門1丁目16-16



岩手測 I C T 研修センター

起工測量から出来形検査まで i-Construction による
施工作業を体験・習得できるトレーニング施設

ー スキル習得で時短&生産性UP! ー

◆ ICT活用への第一歩!人と現場を育てる学びの場

ICT研修センター活用により

- ・最先端機器の体験
- ・ICT建機の体験セミナー
- ・ドローンによる飛行訓練
- ・CPDS取得セミナー
- ・土地家屋調査士様向け勉強会
- ・社内向け勉強会

...等々
様々な体験が可能です!



各社様の課題に沿ったプランを提案し研修会実施をサポート致します!

お困り事やご相談等、お気軽にお問合せください!

弊社ホームページにて 研修センター体験レポート 公開中!

- ◆ 重機・レーザースキャナー・ドローン等の体験も可能
- ◆ 新入社員の教育にも最適
- ◆ ICT研修センター内ハウスにて座学研修可能